

お客様各位

Windows 7/8.1 ドライバーをインストールすることにより、製品添付マニュアル及びPDF マニュアルの記載内容から、表記が一部変更されます。本ドライバーのダウンロード時に併せてご参照ください。

Windows 7/8.1 ドライバー対応機種

【対応機種 1】

- ・ RAL-DSDHA1
- ・ RAL-DSDHA2
- ・ RAL-DSDHA5
- ・ REX-K24192DSDU
- ・ REX-KEB02iP
- ・ RP-KEB02iP（アップグレード済 REX-KEB02iP）
- ・ REX-KEB03
- ・ RP-KEB03（アップグレード済 REX-KEB03）

※ご使用の製品専用ドライバー（製品添付のドライバーなど）をインストールしている場合は、先にアンインストールしてから本ドライバーのインストールをおこなってください。

※ RAL-DSDHA1、RAL-DSDHA2、REX-K24192DSDU を Windows Vista/XP 環境で使用する場合は、製品添付の専用ドライバーをインストールしてください。

【対応機種 2】

- ・ RAL-24192UT1 ●
- ・ RAL-24192HA1 ○
- ・ RAL-24192DM1 ○
- ・ RP-24192UT1 ○

※本ドライバーと上記製品を Windows 7/8.1 で使用する場合は、内部ファームウェアの更新が必要です。詳しくは当社ホームページのお問合せフォーム（メール）よりサポートセンターへお問合せください。

● RAL-24192UT1 添付のドライバーをインストールしている場合は、先にアンインストールしてから本ドライバーのインストールをおこなってください。

● RAL-24192UT1 を Windows Vista/XP 環境で使用する場合は、製品添付のマニュアルをご参照ください。

○ファームウェアを更新することにより USB3.0/3.1 対応の intel Chip set、Mac OS X 10.8 以降の HS モード、アイソクロナス転送との互換性が向上します。

○ファームウェア更新後はパソコンからの認識が下記の通りに変更されます。

- ・ RAL-24192HA1 ⇒ RAL-24192HA1_CL2
- ・ RP-24192UT1 ⇒ RP-24192UT1_CL2
- ・ RAL-24192DM1 ⇒ RAL-24192DM1_CL2

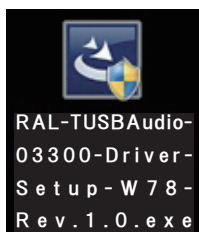
Windows 7/8.1 ドライバーのインストール

※製品添付のドライバー CD をインストールしている場合は、以前のドライバーを先にアンインストールしてから本ドライバーのインストールをおこなってください。

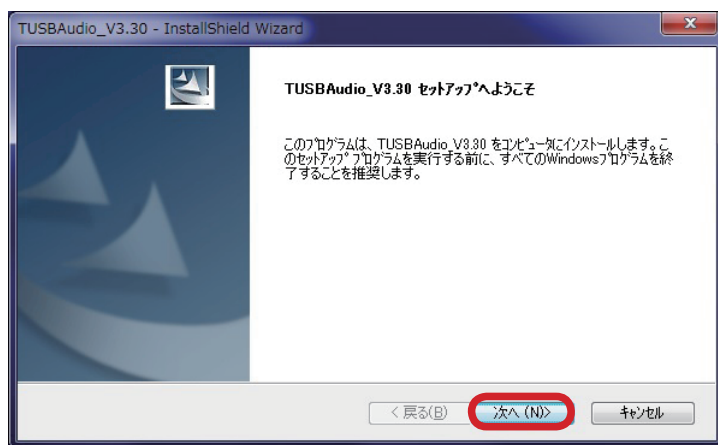
以前のドライバーをアンインストールする場合は、【コントロールパネル】⇒【プログラムと機能】から“RATOC USB Audio ...（型番）...Driver”を右クリックし、“アンインストール”をクリックしてください。

※ RAL-24192UT1 / RAL-24192HA1 / RP-24192UT1 をご使用の場合、内部ファームウェアの更新後にドライバーをインストールしてください。

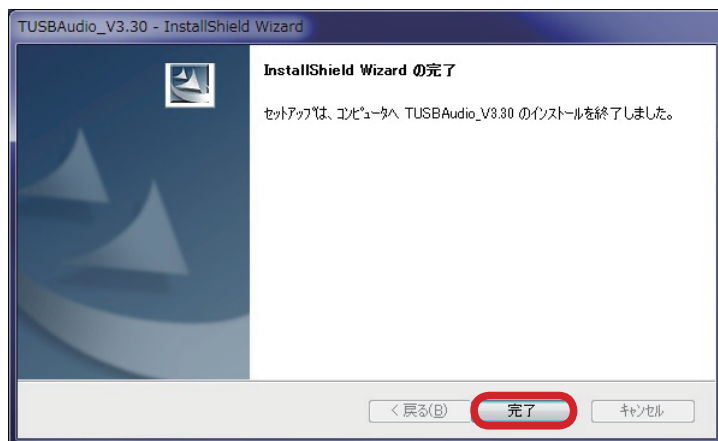
1. ご使用の当社製 USB オーディオ機器をパソコンと接続します。
2. ダウンロードした .zip ファイルを展開し、“RAL-TUSBAudio - 03300-Driver-Setup-W78-Rev.1.0.exe” をダブルクリックします。（画像はデスクトップの場合）



3. “次へ” をクリックします。



4. “完了” をクリックします。以上でドライバーのインストールは完了です。

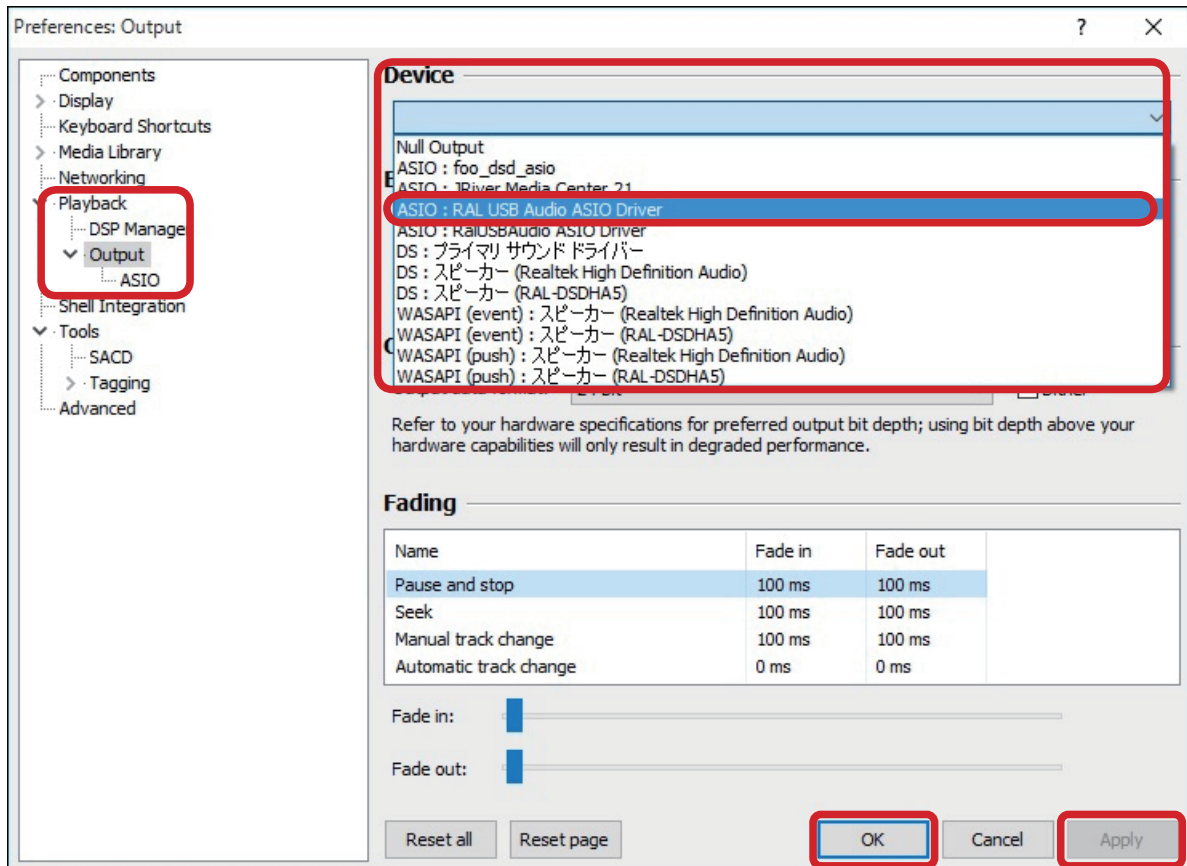


次ページより本ドライバーをインストールすることにより変更される表示についてご説明します。ご使用のUSBオーディオ機器に添付マニュアルと併せてご参照ください。

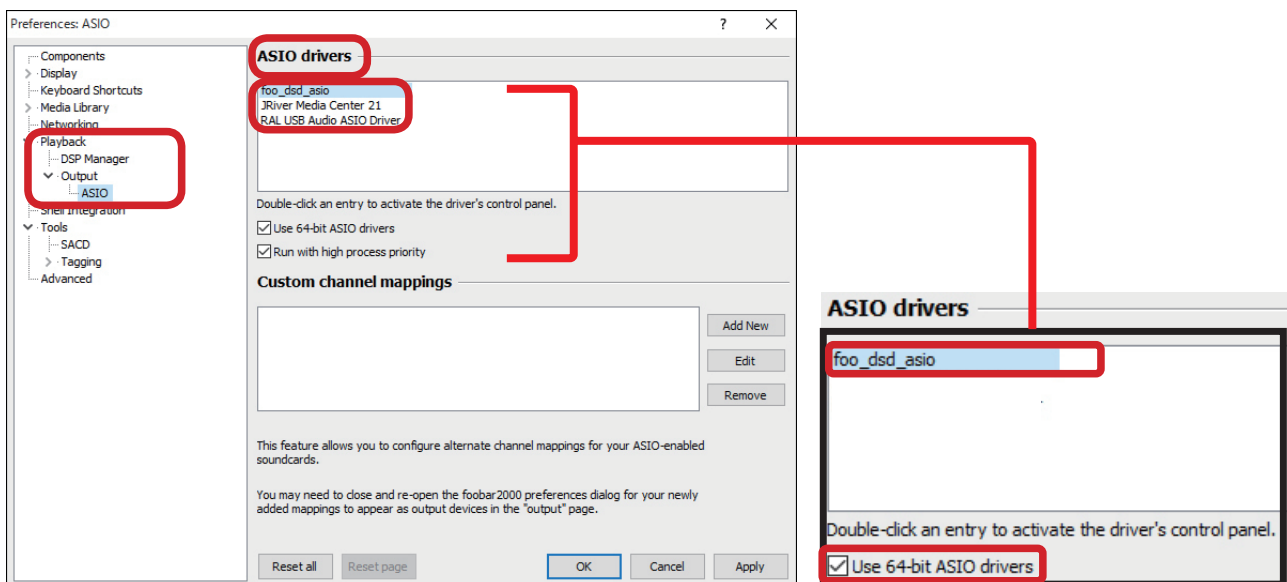
リニア PCM 音源を ASIO Driver で再生する（foobar2000 の場合）

※【対応機種 1】【対応機種 2】の全機種に該当

foobar2000【file】⇒【Components】⇒【Playback】⇒【Output】の Device 内“ASIO: RAL USB Audio ASIO Driver” を選択し、【Apply】 ⇒ 【OK】 をクリックします。



Device 内に “ASIO:RAL USB Audio ASIO Driver” が表示されていない場合

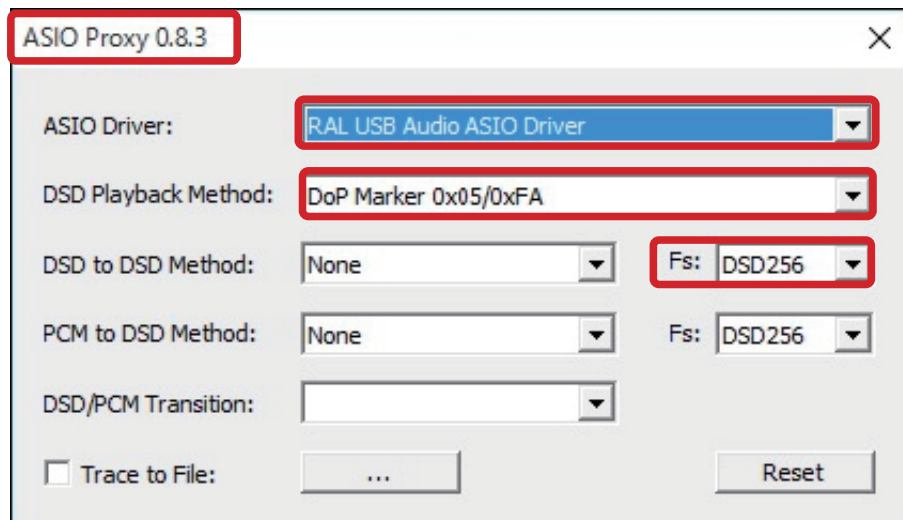


※ ASIO drivers 内に “RAL USB Audio ASIO Driver” が表示されていない場合は、“Use 64bit ASIO drivers” にチェックを入れ【Apply】 ⇒ 【OK】 をクリックします。

DSD 音源をfoo_dsd_asioでネイティブ再生する(foobar2000の場合)
本ドライバーをインストールした場合、“RAL USB Audio ASIO Driver” に設定してください。※【対応機種 1】に該当。

“ASIO Driver” を “RAL USB Audio ASIO Driver” に、“DSD Playback Method” を “DoP Marker 0x05/0xFA” に設定します。

foo_dsd_asio v0.8.3 の場合



DSD to DSD Playback Method: の“Fs”設定は下記を参照のうえ設定し、終了します。

- ・ RAL-DSDHA1 “DSD64” に設定
- ・ RAL-DSDHA2 “DSD64” に設定
- ・ REX-K24192DSDU “DSD64” に設定
- ・ REX-KEB02iP “DSD128 に設定”
- ・ RP-KEB02iP (アップグレード済 REX-KEB02iP) “DSD256 に設定”
- ・ REX-KEB03 “DSD128 に設定”
- ・ RP-KEB02iP (アップグレード済 REX-KEB03) “DSD256 に設定”

“PCM to DSD Playback Method:” は PCM 音源を DSD に変換して再生する設定です。フィルター設定及び “Fs” 設定は、お好みに応じて設定してください。

※ご使用の環境により、正常に再生できない場合があります。



DSD ネイティブ再生用プラグイン “foo_input_sacd ” のバージョンが 0.9.X 以降をご使用の場合は、下記をご参照ください。

http://www.ratocaudiolab.com/img/dl/stepup_pdf/foobar2000_dsdplay.pdf



DSD 音源を再生する場合は、foobar2000 のボリュームを最大に設定してください。
※ DoP 方式の仕様により、アプリケーション側で音量を調節すると音源データが変化するため、正常に再生できません（無音となります）。